

平成25年度再評価対象事業一覧表 (再評価実施後、一定期間(5~10年)が経過した時点で継続中の事業又は未着工の事業)
 (対象：平成20年度再評価実施事業)

番号	項目	事業名 (路・河川名等)	事業目的	事業概要	事業の進捗状況	事業を巡る社会経済情勢等の変化	費用対効果の要因の変化	コスト削減や代替案等の可能性	再評価理由	対応方針 (事業案)
	再評価時点 H20	寒水川 (寒水川・通瀬川) 広域河川改修事業 事業主体：県 事業地：みやき町	流路是正、狭窄部解消を行い、治水安全度を向上し、流域の浸水被害の軽減を図る。 (寒水川) 計画流量 160m ³ /s 計画治水安全度 1/50	全体事業費：C=151億円 工期：S54~H35 改修延長：L=7,575m 計画流量： (寒水川) 160m ³ /s 計画治水安全度： (寒水川) 1/50 事業内容：掘削・築堤 護岸、排水機場1箇所、 橋梁15基、堰13基	・寒水川については、排水機場(Q=18m ³ /s)がH10に完成している。現在、放水路区間の改修を促進しているところである。 用地買収は、西尾橋下流についてはほぼ買収済。 ・通瀬川については、町道中津隈・市原線下流までは、河床掘削を残し改修が概成している。用地は、全川ほぼ買収済。 ・橋梁8基が完成 (H19末進捗率 60%) (年平均進捗率 2.1%)	(過去の災害実績) H2.7 浸水戸数 454戸 農地浸水面積 720ha 平成13年7月の梅雨前線豪雨で破堤し、家屋浸水6戸、田畑の浸水59haなど、甚大な被害を受けたため、抜本的治水対策として、放水路区間の早期完了が必要である。 (地域の状況) 流域内の宅地開発が行われている。 また、圃場整備がS58~H10に行われた。	現在(B/C) 3.2		再評価実施後5年が経過	継続
	現時点 H25	寒水川 (寒水川・通瀬川) 河川整備交付金事業(社会資本整備総合交付金：広域河川改修事業)			・寒水川は、排水機場(Q=18m ³ /s)がH10に完成、H22に下流放水路区間の通水を開始している。現在、西尾橋下流までの河川改修工事を進めている。 ・通瀬川は、通瀬橋及び、河床掘削を残し改修が概成している。 ・橋梁11基が完成 (H24末進捗率 76%) (年平均進捗率 2.2%)	(過去の災害実績) H21.7 浸水戸数 2戸 農地浸水面積 0.1ha 等 (地域の状況) 同上	最新のマニュアルに基づき、費用対効果を算出。 ・総便益(一般資産被害額・農作物被害額・公共土木施設等被害額等) B=99,575百万円 ・総費用額 C=25,736百万円 ・現在(B/C) 3.9	・再生材の積極的利用 ・築堤に他事業(河川改修)の発生残土を有効利用	再評価実施後5年が経過	平成2年、平成13年等の洪水被害を軽減するため、流路是正、狭窄部解消を行い、治水安全度を向上し、地域住民の安心・安全を確保するためには、当事業の継続が必要である。
	理由等	平成22年度より補助金が社会資本整備総合交付金化されたため								

